

E-Post BossCheck Serverは、メールSMTPゲートウェイとして設置するソフトウェアで、メール誤送信防止目的も兼ねたメール上長承認ソフトです。たとえば、社外宛にメールが送信されるとき、設定済みの承認条件に基づいてメールが一時保留され、承認者である上長がメール文面や添付ファイルをチェックし、メール送信の可否を判断することにより、メール誤配信を未然に防ぎます。

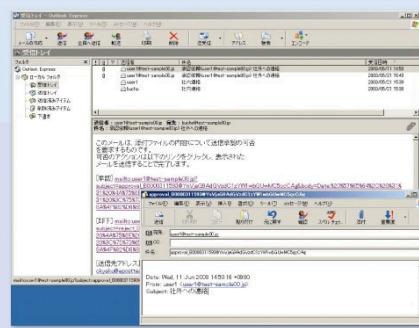
## 主な機能

### 送信者が書いたメールを上長が承認・却下可能

送信者（一般社員など）が、たとえば外部宛に書いたメールを承認者（上長）がチェックすることができ、送信の承認・却下のコントロールができます。送信者が（外部宛に）書いたメールは、E-Post BossCheck Server 内部で保留され、いったん承認者（上長）に「承認依頼メール」として、「承認」「却下」の mail to:リンク項目の入ったメールが届けられます。元の送信メールは、.eml形式ファイルで添付される形となり、さらに添付ファイルがある場合は添付ファイルも追加されて届きます。承認者（上長）は、内容をチェックした後、メール文面にある mail to:リンク項目の「承認」をクリックすれば、承認とともに正式に（外部宛に）送信が行われ、送信者に承認通知メールが届けられます。逆に「却下」をクリックすれば、却下通知メールが依頼者に通知され、メールは廃棄されます。

### 却下時にコメント追記機能

送信却下をするとき、理由などのコメントを追記することができます。承認依頼者には却下通知とともに、却下理由の書いたメールが届けられます。



### 承認ルールの細かい設定が可能

承認ルールについては、大まかな設定からきめ細かい設定まで運用ルールにのっとったさまざまな設定が可能です。たとえば、内部宛のメールは承認対象にしないで無条件に送信する／全部のメールを承認対象にする／添付ファイルがある場合のみ承認対象にする／件名のキーワードチェックに該当した場合のみ承認対象にする／などの承認ルールを設定することができます。

### メール件名の語句により、承認依頼者の自動切り替えが可能

メール件名に入力した語句によって、承認依頼者を自動的に切り替えることができます。たとえば、件名の一部に「見積」という語句を入力すれば、営業部長に承認依頼し、件名の一部に「技術資料」という語句を入力すれば技術部長に承認依頼する、ということが自動的に行われる設定も可能です。

### 複数のメール承認者を登録可能、さらに代理承認機能も搭載

メール承認者（上長）はあらかじめ複数人登録でき、承認者の一人が不在でも、もう一人の承認者がチェックできます。その場合、どちらかの承認者が先に決定した内容が優先されます。また、一時的に承認代行を他の代理者に切り替えることが可能な「代理承認機能」が搭載されています。この機能を使うと、承認者である部長が出張・休暇で不在にするとき、一時的に承認代行者を係長に切り替えることなどができるようになります。

### 外部のホスティングやレンタルサーバを使っていても、利用が可能

外部のホスティング・レンタルサーバをお使いの場合でも本ソフトを自社にもつことにより利用できます。このとき使用中のメールクライアントソフトについて、「POPサーバ」の項目は従来のままで変更せず、「SMTPサーバ」の項目を変更することが必要になります。また、社内からのみ、上長承認機能を使って送信することで十分であれば、導入するマシンにはプライベートIPを割り当てての運用が可能です。

E-Post BossCheck Server (x64) 機能一覧表	
E-Post BossCheck Option (x64) 主な機能	
上長承認機能	ドメインごと・アカウントごとの定義、送信先別の定義、添付ファイルがあるときの承認設定（*1）、メール件名における複数キーワード指定による承認設定、キーワード別の承認者指定による承認設定、添付ファイルがあるまたはキーワード指定による（論理和）承認設定、承認依頼メールによる承認・却下の処理（承認者および管理者）（*2）、代理承認機能（承認者および管理者）、保留通知、および承認・却下の通知（送信者）、承認・却下の通知（承認者が複数のときの別承認者）
メンテナンス機能	送信済み承認メールの情報表示・承認待ちリストの取得機能（承認者）、承認待ちメールの取得機能（送信者）、履歴の取得・履歴の削除（管理者のみ）、承認・却下の結果履歴ログ（システム）
送信者利用制限機能	アカウントごとの送信者制限機能、アカウントごとの添付ファイル送信制限機能、アカウントごとの利用時間、曜日設定機能
E-Post SMTP Server Standard (x64)	
SMTPサーバ機能	E-Post SMTP Server Standard (x64) (*3)標準装備

(\*1) 添付ファイルありの設定のとき、base64形式と uuencode 形式の添付ファイルに対応します。  
BinHex形式の添付ファイルには非対応です。  
(\*2) 承認依頼メールによって承認者は承認または却下を実行するためには、メール側・Webメールシステム側で mail to:リンクに完全に対応していることが必須条件です。 mail to:リンクは宛先だけでなく、件名・本文まで含まれます。また、2015年2月25日公開の20150216修正差分プログラムを適用すれば、mail to:リンクの生成時の文字コードを既定値のShift-JIS以外、UTF-8やEUCの文字コードに変更することも可能です。  
(\*3) E-Post SMTP Server Standard (x64) の機能や動作環境については、別ページの E-Post Mail Server (x64) - E-Post SMTP Server (x64) 機能一覧表をご参照ください。

